~シャキシャキ野菜たっぷり! よく噛んで食べよう!~

※1~3は高知の食材を使った低栄養予防レシピ(令和5年1月:高知県)より(一部変更)

1、 ツナとざっくり野菜のオムレツ

卵 6個(M サイズ) 8 0 g ツナ缶 キャベツ 320gほうれん草 100g 大さじ 2 塩、こしょう 各少々 <付け合わせ> レタス 6 0 g ミニトマト 8 個

- ①キャベツは5mm幅のせん切りに切る。ほうれん草はゆでて水にさらし、絞って4cm長さに切る。
- ②ボウルに卵を溶きほぐし、ツナ(汁ごと)、 キャベツ、ほうれん草、塩、こしょうを 入れて混ぜる。
- ③フライパンに油の 1/2 を入れて熱し、② を流し入れて菜箸で混ぜながら 1~2分 焼く。弱火にして蓋をし、2分くらい蒸し焼きにする。裏返して再び蓋をして 2~3分焼く。
- ④皿に盛り付け食べやすい大きさに切り、 ちぎったレタスとミニトマトを添える。

2、 コロコロポテトサラダ

材料 4人分			
じゃが芋	中	2	個
きゅうり		1	本
人参	1 /	2	本
角切りベーコ	ン	6 () g
調味料			
(マヨネーズ	大さ	じ	2
粒マスタート	・小	さ	<u>2</u>
オリーブ油	大さ	U	1
一上酢	小さ	じ	2
こしょう	少々		

- ① じゃが芋は皮をむき、1.5 cm角に切って 水にさらした後、水からゆでる。竹串を 刺してスーッと通るくらいになれば水 気を切る。
- ② 人参は 1 cm角に切り、茹でておく。
- ③ きゅうりは 1 cm角に切る。ベーコンも同様に切り、レンジ 600w で 20 秒かけ温めておく。
- ④ ボウルに調味料を混ぜ合わせておき、①~③を混ぜ合わせ、塩、こしょうで味を整える。

※じゃが芋、人参は電子レンジで加熱してもよい

	一人分の栄養価	エネルギー	たんぱく質	カルシウム	塩分
		(kcal)	(g)	(mg)	(g)
1	ツナとざっくり野菜のオムレツ	177	7.2	62	0.8
2	コロコロポテトサラダ	150	3.7	18	0.6
3	いかとみょうがの甘酢風	25	2.4	11	0.5
4	黒豆のブラマンジェ	130	1.3	90	О

香美市食生活改善推進協議会 令和6年6月

3、いかとみょうがの甘酢風

材料 4人分	
いか	8 0 g
みょうが	8 個
青じそ	2 枚
調味料	
「酢	大さじ 2
はちみつ	小さじ 1
し濃口しょう!	ゆ小さじ 2

- ① いかは 2 cm幅の 4 cm長さに切る。沸騰したお湯に塩少々(分量外)を入れてゆで、 ザルに上げておく。
- ② みょうがは縦半分に切り、さらに縦半分に切って、さっと湯通ししておく。
- ③ 青じそはせん切りし、水にさらして水気を切っておく。
- ④ 調味料で材料を和え、冷めたら青じそを散らす。

4、黒豆のブラマンジェ

材料 4個分
コーンスターチ
大さじ1・1/2(9g)
砂糖 大さじ1・1/3
牛乳 260m1
黒豆 (甘煮) 80 g
きな粉 20g

- ① 鍋にコーンスターチと砂糖を入れ、牛乳を少しずつ加えながら混ぜる。
- ② 中火にかけ、とろみがつくまで混ぜる。
- ③ とろみがついたら弱火にして1分混ぜ続ける。
- ④ 型に流し入れ、粗熱がとれたら冷蔵庫で冷やし 固める。
- ⑤ 出来上がったら黒豆ときな粉を飾る。



お口の健康で大切な「よく噛んで食べること」のメリット

と : 肥満予防 ⇒ 食べすぎを防ぐ

ミ : 味覚が発達 ⇒ 食べ物を味わうことができる

コ : 言葉の発達 ⇒ 表情筋の動きがよくなり口元美人・小顔効果もある

ノ :脳の発達 ⇒ 脳に流れる血液の量が増える

ガ : ガン予防 ⇒ 唾液が食品の発がん性を抑える

イー: 胃腸の働きを活発にする ⇒ 消化が良くなる

: むし歯や歯周病 ⇒ 唾液がたくさん出る

ゼ :全力投球できる ⇒ 集中力がアップ

